

公園や野沢温泉の動く歩道「遊ロード」で直接行くことができる日影ゲレンデの中に、野沢温泉スポーツ公園があります。

ジップライン

そこで、日影ゲレンデ上空で、最大 20 メートルの高さで時速 70 キロメートルに達する、全長 652 メートルのジップラインに乗ってみましょう。他では味わえない環境の中で「飛んで」坂を下りながら、素晴らしい景色をお楽しみ頂けます。

サマースキー

屋外スキーは冬の間しかできないとお考えは、野沢温泉に行けば間違いだとおわかりになるでしょう。木々が茂る青々とした山々に囲まれた日影スキーコースは、刺激的なサマースキーゲレンデに姿を変え、1 年中スキーやスノーボードの練習ができます。ゲレンデは長さ 500 メートル、幅 30 メートルの巨大な白いマットに覆われています。その表面は本物の雪のようで、カービングターンやグラウンドトリックさえもできるのです。現地でスキーやスノーボードのレンタルが利用できます。

ナスキー公園

この公園は日影ゲレンデのふもとにあり、子どもにとってのパラダイスです。奇抜な緑色をした地元の葉野菜の野沢菜の形をした野沢温泉のキャラクター、ナスキーから名前を取っていて、多彩なアクティビティが自慢です。白い山のようなトランポリン、子ども専用のジップライン、雪のような表面を走るチューブでできた乗り物を思い浮かべてください。他にも盛り沢山です。

野沢温泉スポーツ公園は 7 月から 11 月までオープンしています。

上ノ平高原

長坂駅から長坂ゴンドラ経由で直接上ノ平高原に行くことができます。ここから息を呑むような野沢温泉とそのユニークな山岳風景が展望できるでしょう。でもそれで全てではありません。青々と茂ったブナの原生林はこの地域の豊かな自然を体験させてくれます。標高 1,400 メートルで、気温がずっと低い

で、少し暖かい服装をお忘れなく。自然愛好家なら、7月初旬から8月下旬まで標高1,300メートルのスタカ湖の岸の隣でキャンプもできます。最大8人までのグループで木製の高床式のバンガローや、定員最大5人の常設テントに宿泊するか、あるいは自分のキャンプ用具を持ってきてくれば、他はキッチンスペース、コインシャワーとトイレがサイトで利用できますし、毛布や調理用具のレンタルもあります。キャンプ場の周りにはスリリングなマウンテンバイクのコースも設置されています。